

中国木材産業のすがた

- 急激に発展している中国の木材産業、木材貿易は、日本の森林・林業・木材産業にも影響を及ぼしており、中国の現状と今後の展開方向を知ることは重要である。
- 中国の森林は、ほとんどは国有林もしくは集体林で、森林の分布は沿岸部および東北地方に偏っており、単位面積あたりの蓄積が小さいという特徴をもつ。
- 中国の林業政策は、木材生産中心から生態系保全重視へと大きく舵をとり、東北、南部地域の天然林の保護と沿岸地域の新規造林とを両輪として展開している。
- 木材産業は資源の制約から輸入原料に依存し、安い労働力を武器に拡大を見せた。ただ、木質ボード、とくに合板生産は、ポプラやユーカリなどの国内人工林材を利用し拡大し、2000年代初めに輸出産業に成長し、輸出量はうなぎ登りとなっている。
- ただし、中国の木材産業は人件費の上昇、中国元の切り上げへの対応が必要である。そのため、木材産業の競争力強化のための生産性の向上、製品の品質向上が必要である。
- 中国の木材産業と木材貿易の勢いが今後も続くとしたら、日本の木材輸入量が減少し、日本の国産材生産の拡大につながるであろう。
- 中国の木材産業、木材貿易は、日本の森林・林業・木材産業に大きな影響を及ぼすことは間違いない。今後とも中国の木材産業、木材貿易に関する情報の収集と分析を継続してゆく。

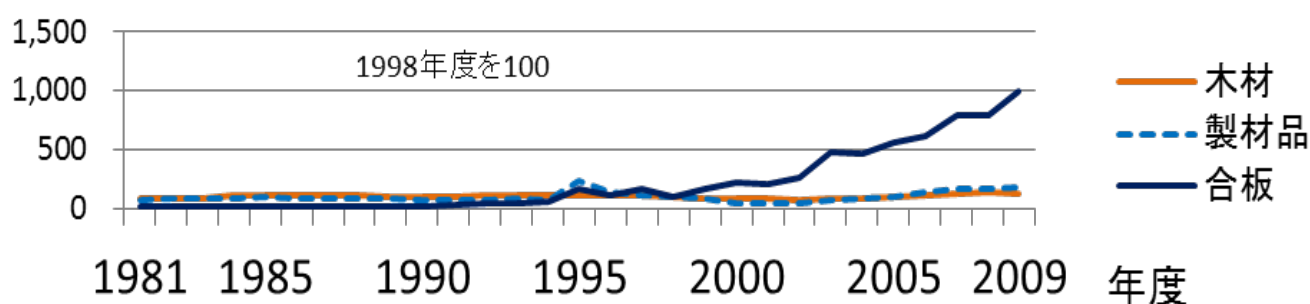


図 中国の木材、製材品、合板の生産量の推移
合板生産の伸びが著しい。



ロシアとの国境
ロシアの丸太の半分はここを
通って輸入される
(内モンゴル自治区満州里)



ロシア材の検収作業
輸入されたロシア丸太は土場
で検収を受ける
(内モンゴル自治区満州里)



フリー板工場
大型の乾燥施設をいくつも備
えている
(内モンゴル自治区満州里)



フリー板工場
多くの人が作業に従事して
いる(遼寧省大連)



木質ボード市場
メーカーがテナントとして軒
を並べ、ここで商談を行
う(北京)



森林公園
国有林内の天然林は森林公
園となっている保護され
ている(黒竜江省伊春)



単板生産農家
中国における合板生産の激
増を支えたのが農家によ
る単板生産(山東省臨沂)